

三笠市

0324 土佐 匠

1.地名の由来

明治時代に存在した空知集治監にあった裏山が、奈良の三笠山に似ているということから、囚人が望郷の念をこめて当時から三笠山と呼んでいたのがはじまりである。そして明 1906 年に、市来知・幌内・幾春別の三村合併のときに、この山の名を取って三笠山村になった。1942 年には三笠町が誕生し、1957 年に三笠市（北海道内で 22 番目の市）となり、今に至る。

2.歴史

1868 年に、幌内で燃える石「石炭」の炭層の露出面が発見され、1879 年幌内炭鉱が開坑されると人の往来が盛んになり、1882 年 6 月に市来知村（いちきしりむら）が開村された。このときが、今の三笠市の誕生である。この年の 6 月に、北海道開拓を目的として空知集治監（現在の刑務所）が市来知に設置され、11 月には幌内炭坑から掘り出された石炭を輸送するための鉄道が幌内と手宮（小樽）間に北海道で最初（全国で 3 番目）に開通した。1886 年には幾春別炭坑が開坑し、以後石炭のまちとして栄えていった。1957 年には桂沢ダムが完成し、湖が誕生した。その桂沢湖周辺からは、アンモナイト化石やエゾミカサリュウ（国の天然記念物に指定）等の化石が発見され、アンモナイト化石のまちとしても注目を集めるようになり、今でも地質学的に重要な土地となっている。

図 1 アンモナイト



出典 三笠市 HP

図 2 三笠市所在地



出典 三笠市 HP

図 3 三笠市近隣地図



出典 三笠市 HP

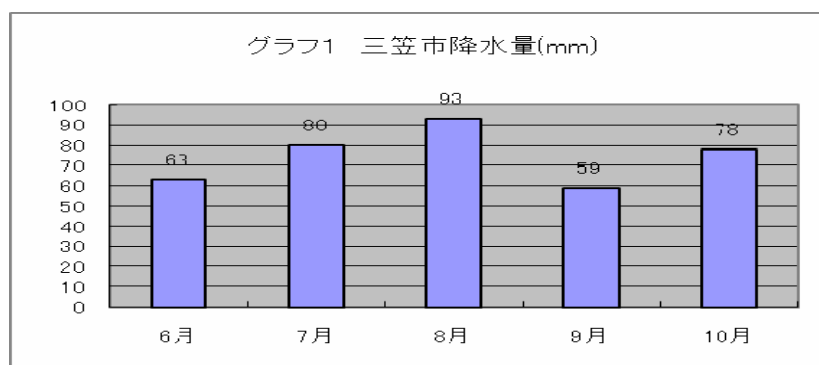
3.地理・気候

3.1 地理

三笠市は、北緯 43 度、東経 141 度で空知地方の南部、北海道のほぼ中央に位置している。市の面積の 86%を占める豊かな森と、湖に恵まれ、道央主要都市に近い良好な環境を持っている。

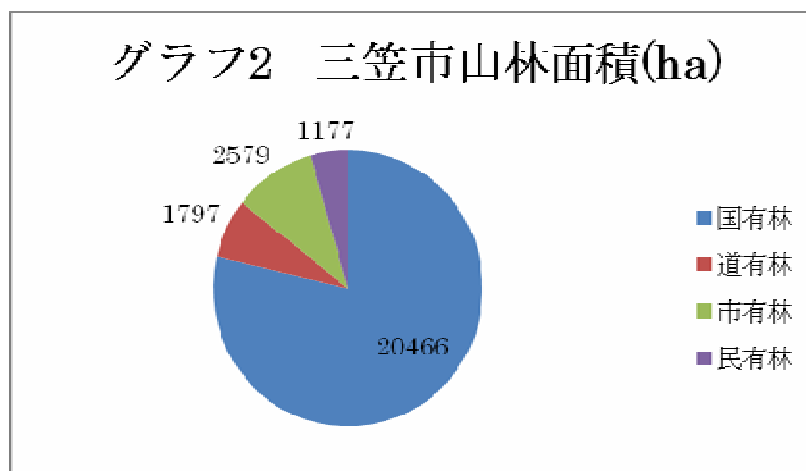
3.2 降水量

また、三笠市には、下桂沢にアメダスが設置されており、夏季は降水量が観測されている。このグラフより、7月・8月が雨の多い月となっている。これは、他の年も同じことが言える。



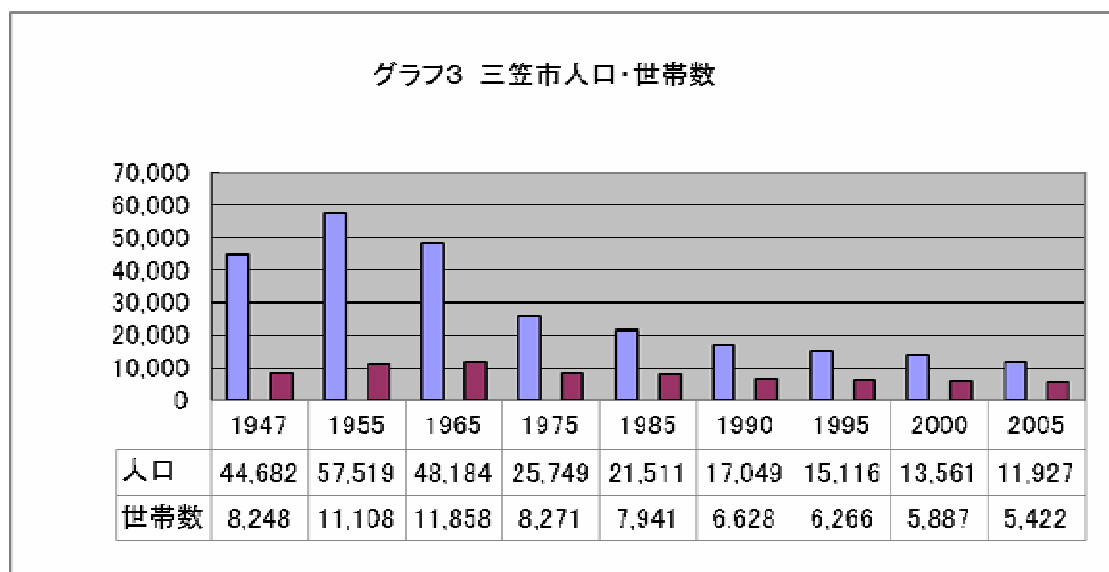
3.3 山林面積

市の8割強を占める山林のほとんどは、国有林となっている。国有林が20466 ha、道有林が1797 ha、市有林が2579 ha、民有林が1177 haとなっている。



4.人口・世帯数

三笠市の人口は、1947年から1955年までは増加しているが、1955年をピークに、1965年から急激に減少しており、2005年には、ピークの約4分の1にまで減少している。世帯数も人口推移と同じように、1947年から1965年まで増加している。しかし、それ以降も人口推移と同じく減少傾向にあるが、人口と比べ、減少した値は小さいものとなっている。

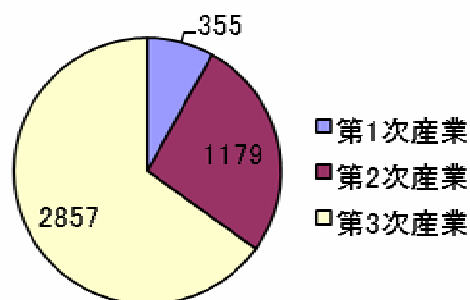


5.産業

5.1 産業別人口

三笠市の産業別人口ですが、第1次産業が全体の8%と少なく、逆に第3次産業は64.7%と半分以上を占めている。後の「5.2 農業」から分かるように、農業従事者が減少していることが一因であると思う。

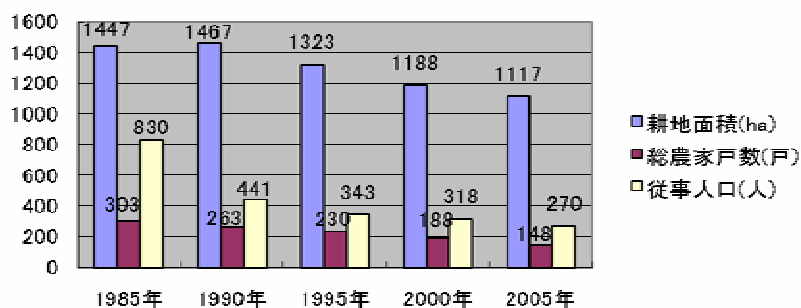
グラフ4 三笠市就業人口



5.2 農業

一部を除き、ほとんどの項目が減少傾向にある。特に農業従事人口の1980年から1990年にかけては半分近くにまで急減した。

グラフ5 三笠市農業各種統計



三笠市は主に稲作が

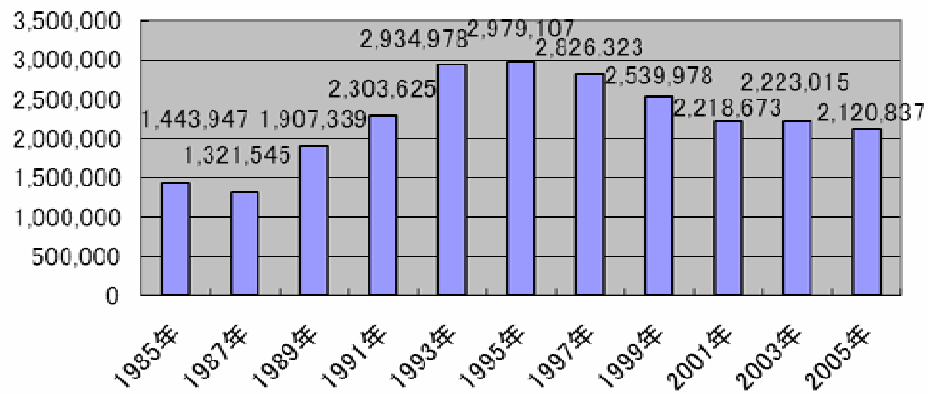
中心である。管内の稲作は、1884年に樺戸集治監で試作されたのが始まりで、その後、岩見沢市、三笠市などの各地で試作が続けられ発展した。一時は違う作物の普及で衰退したが、各地に用水池、用水路等が設置されるなど農業基盤が整備され、現在までに水稻の作付けが拡大した。三笠市のみでの統計は発表されていないようだが、空知管内では耕地面積が12万1,200ha（2008年）と全道の約10%を占めている。

5.3 工業

北海道石狩平野に位置する三笠工業団地は、約1kmの距離に道央自動車道三笠I.Cを控え、札幌へ30分、千歳へ60分で直結されている。故に札幌経済圏に含まれた地の利に加え、周辺は自然環境豊富な水資源、道内では比較的安定した気候と諸条件にも恵まれ、道央生産・物流の拠点となる工業団地として注目されている。

グラフをみる限りでは、波はあるが、近年はある程度の水準を保っている。

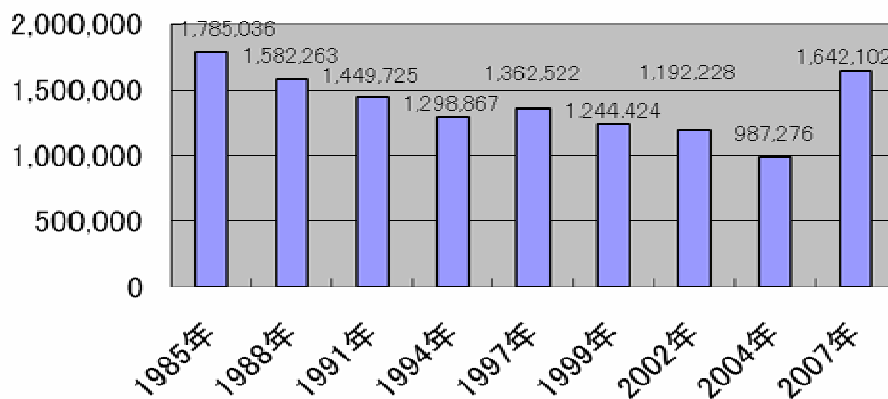
グラフ6 三笠市工業出荷額(百万円)



5.4 商業

一時は減少傾向にあったが、近年また回復の兆しが見られ始めた。

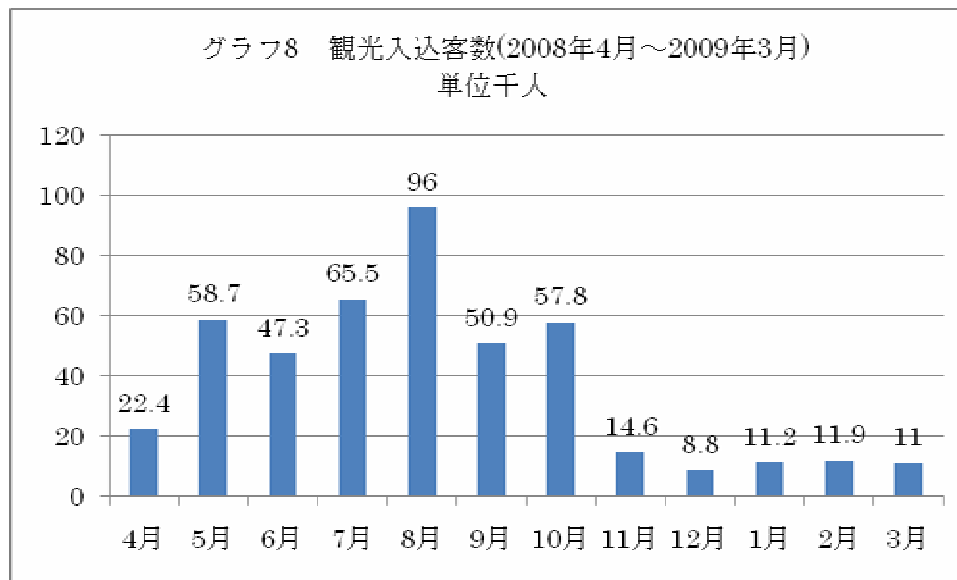
グラフ7 三笠市商業販売額(百万円)



6.観光

6.1 観光入込客数

春から夏にかけては増加傾向にあり、8月には最大となっている。しかし、秋以降は減少し、雪の降り始める11月からはかなり低い値となり、最低値の12月には、ピークの10分の1ほどに減少している。



6.2 観光名所

○三笠市立博物館

三笠市立博物館は、別名化石の博物館とも言われ、天然記念物エゾミカサリュウ化石をはじめ、アンモナイト等 1000 点以上の展示物がある。

また、北海道初の炭坑のまちとして栄えた歴史を刻んだ資料や、三笠の豊かな自然を知ることができる屋外博物館なども整備されている。

○クロフォード公園（三笠鉄道村 三笠ゾーン）

明治の初期に北海道開拓史顧問として、石炭輸送を目的とする幌内鉄道の建設を指導され、北海道にアメリカの鉄道技術を伝えたアメリカ人「ジョセフ・ユリー・クロフォード」にちなんで市民からの愛称応募により名づけられた。三笠鉄道村三笠ゾーンのクロフォード公園は、市民の皆さんの新しい憩いの場として、旧三笠駅周辺を利用し平成 2 年に完成し、あたり一面を芝で敷きつめた園内にはあずま屋や野外ステージ、当時の面影を再現した幌内太駅舎（後の三笠駅）のほか、旧三笠駅を思い出させる跨線橋が残されており、たくさんの列車などが展示されている。野外ステージは、アマチュアバンドなどの規模の小さいライブから本格的なコンサートまで多目的に利用できる。

図 5 モササウルス



出典 そらち産業遺産と観光

図 6 クロフォード公園



出典 そらち産業遺産と観光

○三笠鉄道記念館（三笠鉄道村 幌内ゾーン）

三笠鉄道村は、北海道鉄道発祥の地（1882 年道内で最初の鉄道 - 幌内・小樽手宮間開通）として歴史的遺産・文化保存のため、1987 年にオープンした。また、本物の蒸気機関車 SL304 号やミニ鉄道が走り、過去に道内各地で活躍したさまざまな車両も展示している。

村内の鉄道記念館には、明治時代の貴重な資料や、大正、昭和期に実際に使用された時刻表・制服・SL 部品・信号機をはじめ、当時の面影を再現した「D51」や「弁慶号」などの数々の SL 模型も展示している。

○SL 機関士体験クラブ

多くの鉄道ファンに親しまれる「三笠鉄道村」では、本物の SL を運転できる SL 機関士体験クラブを開設している。三笠ならではの体験である。

○桂沢湖

桂沢湖は、桂沢ダムの完成によりできた大人造湖である。湖の周囲は 62km あり、森林にかこまれた自然景観の美しいところで、道立自然公園に指定されている。また、桂沢湖周辺は太古のロマンを秘めた化石の宝庫として世界的にも有名で、アンモナイトやその頃の生物の化石がこの地で多数発見されており、三笠市立博物館にもその一部を展示している。湖畔には公園があり、湖の四季を楽しむことができる。

図 7 桂沢湖



出典 南空知ふるさと市町村圏組合

○三笠あすか梅の杜（旧：みかさ邦梅園）

三笠あすか梅の杜は、幾春別栗丘町の丘陵地約 10ha を利用して、昭和 61 年から造成された梅園である。現在、紅梅や豊後梅など約 1 万本の梅の樹が植栽されて、毎年 5 月中旬にはいっせいに紅・桃・白色の花が咲き、桜とは違った独特の彩りで園内を飾り、市内はもとより市外からも多くの方が花見に訪れる、道内でも最大級の梅園である。

図 8 三笠あすか梅の杜



出典 空知総合振興局

6.3 特産品・お土産

○三笠メロン

北海道三笠市ほかを産地とするメロンのブランド名である。三笠市の特産品であり、三笠市民が官民一丸となって PR に努めており、開拓の歴史とともに三笠市民が誇りにしてい

る農産物の 1 つである。赤肉のメロンで、果肉がしっかりとてとても日持ちが良いのが特徴である。

○みかさワイン

三笠市達布地区で収穫される、ワイン用ぶどうを使用して醸造したワインである。今日は、ワインの本場フランスにも負けないワインを作ろうと日々努力を続けている。

○北邦の梅

北海道一の梅園で育てられた梅干しで、すっぱいのが苦手という方や塩分が気になる方でも大丈夫のように、はちみつで漬けたまろやかな味の梅干しとなっている。ごはん、おにぎり、お茶うけやデザートにも合う味となっている。

○北風の旅人（お菓子）

固めの香ばしいゴーフルにホワイトチョコレートがサンドされているお菓子。知名度はあまり高くは無いが、モンドセレクション世界食品コンテストで金賞を受賞している由緒あるお菓子となっている。

図 9 みかさワイン



出典 山崎ワイナリー

図 10 北邦の梅



出典 YAHOO ショッピング

参照 HP

- ・三笠市 HP : <http://www.city.mikasa.hokkaido.jp/>
- ・気象庁 HP : <http://www.jma.go.jp/jma/index.ht>
- ・三笠市 PDF : <http://www2.city.mikasa.hokkaido.jp/toshikeikaku/chapter03.pdf#searc>
- ・空知総合振興局 : <http://www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/>
- ・南空知ふるさと市町村圏組合 <http://www.ms11.or.jp/>
- ・そらち産業遺産と観光 : <http://www.sorachi.pref.hokkaido.jp/so-tssak/html/>
- ・北海道経済部観光局 : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>
- ・YAHOO ショッピング : <http://store.shopping.yahoo.co.jp/houbainokuni/b-004.html>
- ・山崎ワイナリー : <http://www.pkazama.com/yamazakiwinery.htm>
- ・森の家庭菜園 : <http://morinokateinouen.melonkan.net/?eid=511099>